

# はじめに

## 中学生のみなさんへ

みなさんは、どんな本を読んでいますか。どんな本が好きでしょうか。

平成 25 年の夏に、岡山県の中学生から、自分が読んで感動した本や友だちに紹介したい本などを募集したところ、4,203 通の応募がありました。そこで、中学生のみなさんから紹介された本の中から、108 冊の本と紹介文を取り上げ、これらの本を中心に、「おもしろ読書事典（中学生版）」を作りました。本を 11 のテーマに分類し、さらに関連する本を 3 冊ずつ紹介して仕上げました。

楽しい本、感動する本、考えさせられる本、さまざまな本がありますが、本には心を成長させてくれる魅力がたくさん詰まっています。中学生のみなさんが本に親しみ、読書を通じて心豊かに成長できるよう、思いを込めて作りました。

「おもしろ読書事典」をきっかけにして、みなさんと本とのよい出会いが生まれることを願っています。

さあ、あなたの「とっておきの本」を見つけてください。

## 学校の先生方へ

昨今、青少年の「読書ばなれ」が指摘されていますが、読書は、子どもたちが心豊かに成長していくための、大切な役割を担っています。岡山県では、平成 25 年 3 月に「第 3 次岡山県子ども読書活動推進計画～おかやまどんどん読書プラン」を策定し、継続して子どもたちの読書活動を推進しようと考えています。そこで、この推進計画の一つとして、「おもしろ読書事典（中学生版）」を作成し、県下の全中学校へ配布することといたしました。

この「おもしろ読書事典（中学生版）」は、子どもの声を大切して作成しました。各学校で様々な形で活用して、子どもたちの読書活動を支援していただきたいと思えます。この事典がきっかけとなり、読書の世界が広がっていくことを期待しています。

平成 26 年 3 月